

●第二回女學演説
 本社は時の必要を見て時々女學上の演説を催すべき内規有之去年のレビット夫人を聘して先づ其第一會を開きたるとあるが爾來今日に至る迄都合ありて其續會を延引したるに付爾來月二日に其第二會を催すべきとに定め木挽町の厚生館に於て午後一時より開場すべき筈あり演者は横濱二百十二番の醫學博士ケルセル、東京櫻井女學校のツルイ夫人及び婦人矯風會員の海老名みや佐々木とよ兩夫人に横濱二百十二番學校の卒業生鈴木みつ子櫻井女學校の教師峯尾榮子の兩氏通辨あるべし同日は別段に傍聴券を發せざれども傍聴は物て女子に限るべき定まれ、愛姉諸君は成べく來聴の榮を賜はりたき事あり